

実在の人物や事件を題材にした音楽や芸術作品は、時として見る人をその時代にタイムスリップさせ、一層のリアリティーを持って心に迫ってきます。

益城町にもさまざまな偉人がいますが、今回クローズアップしたのは、広報ましきでこれまで幾度となくご紹介してきた偉人「四賢婦人」と「志賀哲太郎」。明治・大正という大きな時代の転換期に、熱い志を持ち世の中に影響を与えたこの人々に呼応するかのように、町出身の2人が彼らの足跡を新たな視点で表現します。

今の世の当たり前を築き上げるため、そのほとんどが当たり前じゃなかったこの時代に、小さくも確実に踏み出した彼らの足跡がどのようなものだったか。ぜひ皆さんもこの機会に、ここ益城の地に確かに存在し、活躍した彼らの息遣いや熱を感じてみませんか。

今回は、両公演とも一般の人が参加する参加型です。その道のプロと舞台上で表現できる貴重な機会。自信がある人も、自信がないけどチャレンジしてみたいという人もぜひオーディションにご応募ください。

偉人と音楽の融合

四賢婦人とは



数々の偉業を成した矢嶋家の四姉妹。その功績もさることながら、逆境にも負けなかったその生き方に最近注目が集まっています。

志賀哲太郎とは



日清戦争後、わが国に割譲された台湾で、教師として多くの人材を育て、没後百年経た今も「大甲の聖人」として多くの人に敬愛されています。

日本キリスト教婦人矯風会初代会長や東京都の女子学院初代院長を務め、男女一夫一婦制や廃娼のため政治の場にも踏み込んだ矢嶋^{かじ}楯子。その楯子をはじめ、四賢婦人を育てたのは強くも優しくも母・鶴子でした。

56歳という若さで亡くなるまで、夫を支え、優しくも厳しく子どもたちを育てました。鶴子は娘たちに家庭を守る術のみならず、読み書きや和歌、論語なども学ばせました。その教育方針は、現代社会に求められる「レジリエンス」の精神にも通じるものでした。

日時／令和6年1月19日（金）夜
1月20日（土）昼
※開場は開演の1時間前です。

場所／益城町文化会館
料金／一般：2,500円 高校生以下：1,500円
チケット取り扱い／Peatix 益城町文化会館
ローソンチケット

お問い合わせ／一般社団法人転回社
mail…ink@tenkai.org
tel…080-5289-9734（事務局）

主催／（一社）転回社 後援／益城町教育委員会

オーディション情報 Audition

「鶴子の一生」出演者募集オーディション

対象／全年齢（経験不問）
出演内容／歌、ダンス、演技
出演場面／工事、祭り、子どもの様子
稽古日程／出演内容によって回数が決定
日時／令和5年11月18日（土）
10:00～12:00 18歳以下の人
14:00～16:00 19歳以上の人
場所／復興まちづくりセンター にじいろ

申し込み
フォーム ▶



18歳以下



19歳以上